



障がい福祉の充実を求めて

牛久市障害者連合会が要望書提出

10月2日、市障害者連合会が沼田市長に障がい福祉に関する要望書を手渡しました。要望書では障がい児・者に寄り添った福祉サービスの充実、災害などの有事の際の計画の強化等を求めています。福田進久会長の「障がい者と健常者が共存できる社会の実現を目指して福祉の充実をはかっていただきたい」と話しました。



高校生が交通安全を呼びかけ

秋の全国交通安全運動

「秋の全国交通安全運動」に合わせて、9月20日にひたち野東交差点で街頭キャンペーンを実施しました。はじめに牛久栄進高等学校の森 光紗希さんが「誓いのことば」を宣誓。同校の交通委員や野球部の生徒も参加し、牛久市交通安全団体の皆さんと合わせて約90人で運転手や歩行者の方に啓発品を配布しながら交通事故防止を呼びかけました。



必要な人へ文房具を寄附

下根中で「使わない文房具を寄附しようキャンペーン」

7月16日～29日の期間に、下根中学校の生徒会が中心となり「使わない文房具を寄附しようキャンペーン」が行われました。合計397点の鉛筆などの文房具や缶詰などの食品が集まり、9月30日に地域ボランティア団体の「ami seed」に寄附されました。生徒会役員の皆さんは「地域協力でやりがいを得られた。生徒同士が協力し合い一丸となれてよかった」と話しました。



内閣総理大臣表彰を受賞

牛久シャトー(株)が内閣総理大臣(令和6年安全安心なまちづくり関係功労者)表彰を受賞

牛久シャトー(株)が内閣総理大臣から令和6年安全安心なまちづくり関係功労者として表彰されました。これは、これまでの茨城農芸学院におけるブドウ栽培を通じた矯正教育等の連携事業が高く評価されたことによる受賞です。

10月18日、牛久シャトー(株)川口社長が沼田市長に受賞を報告▼



牛久市消防団の消防車が新しくなりました！ 第3分団(城中)・第28分団(報徳)に消防車納車

牛久市消防団第3分団(城中)・第28分団(報徳)の消防車が新しくなり、運用を前に9月21日市役所で納車式を行いました。式では沼田市長、牛久市消防団団長をはじめ各行政区の関係者が臨席し各分団に新車が引き渡されました。

今回納車されたのは、軽自動車の消防車。軽自動車は狭いところも侵入できるメリットがあるため有事の際に活躍してくれることを期待しています。



牛久市中学生平和使節団

～戦争の悲惨さ、平和と命の尊さを伝える～

牛久市中学生平和使節派遣事業の一つとして、市内中学校・義務教育学校の代表生徒18人が、未来創造課文化財・シャトー活用推進室の職員(学芸員)による「戦争の時代と牛久」の講話を聞くとともに、7月24日から2泊3日で広島を訪問しました。

広島では、平和記念公園やさまざまな資料館の見学、被爆者による被爆体験講話等を通して戦争の悲惨さや平和と命の尊さなどについて学んできました。訪問を終え、実際に「見て・聴いて・感じたこと」を各学校による「平和の集い」等で、より多くの人に伝えていきます。

また、広島訪問後、10月17日～21日の5日間、市民文化祭の小中学校作品展にて、広島訪問で学んだことを多くの市民の皆さんに見ていただく機会を設けることができました。期間中は多くの来場者が、生徒が作成したスライドや報告書などに見入っていました。

代表生徒18人が広島訪問で感じたことや学んだことを市ホームページで紹介しています▶



1 原爆ドーム 2 被爆体験者・梶本淑子さんの講話
3 平和記念資料館 4 袋町小学校見学 5 平和記念公園慰霊碑

大きなブドウにおもわず笑顔

社会福祉協議会各事業所利用者による

牛久シャトーのブドウ収穫

10月3日、4日に知的障害者デイサービスわくわく、通所介護事業所シルバーウイング、身体障害者デイサービス事業の利用者の方々が牛久シャトーで栽培しているブドウの収穫を行いました。顔よりも大きなブドウの房に驚きつつも、楽しそうに収穫している姿が多くみられました。



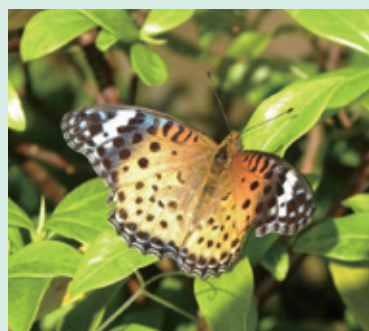
障害者スポーツ大会

令和6年度地域身体障害者スポーツ大会

9月28日に取手グリーンスポーツセンターにて開催された地域身体障害者スポーツ大会に市内在住の10人が参加しました。当日は車いす競争、パン釣り、大玉転がしのほか、団体競技の輪投げ、フライングディスクが行われ、参加者のファインプレーに歓声が上がりました。来年は牛久市で開催されますので、ぜひご来場ください。



ヒヨウ柄の地に、メスは翅の先端部を表す「褌^{つま}」が黒い、やや大型のチョウ。1980年代までは、近畿地方以南の暖かい地方に分布していましたが、現在は関東地方でもふつうにみられ、秋には個体数が多いように感じます。分布拡大の理由としては温暖化もありますが、もともとは野生のスミレ科の植物を食草としていたのが、庭やプランターで栽培される同じスミレ科のパンジーやビオラの葉を食べるようになったことから都市や農村など人が住んでいるところを中心に分布を拡大しているようです。



しぜん
大好き
～牛久の生物～
ツマグロ
ヒョウモン
(褌黒豹紋)
チョウ目タテハチョウ科



牛久沼で自然の大切さを学ぶ 牛久沼ウォーターアクティビティ体験

9月21日、牛久沼で小野川探検隊交流事業が開催され、約40組の親子が参加し、パドルボードや生物調査などを体験しました。この事業は、子どもたちが水辺や動植物とふれあうことを通じて、水質浄化への意識を高めることを目的としています。

多くの子どもたちがパドルボード初体験で、緊張しながらも笑顔で楽しむ姿が見られました。



実りの秋、稲刈り体験 牛久小学校5年生稲刈り体験

9月10日、牛久小学校の5年生が稲刈り体験を行いました。この体験学習は、社会科の現代の農業や米づくり、食料生産や流通、食育等と関連付けて学ぶものです。子どもたちは始め鎌の扱いや足場の悪さに苦戦していましたが、徐々に慣れて次々と稲を刈り取ることができました。また、機械での刈り取りの様子を見学したり、地域の協力者の方にインタビューするなど、学びを深めました。



牛久のおいしいをPR! シン・いばらきメシ総選挙2024

10月12日～14日、茨城県三の丸庁舎で「シン・いばらきメシ総選挙2024」が開催され、牛久市からは一般料理部門で「IBARAKIちゃんこ麺」スイーツ部門で「焼芋アイス」がエントリーしました。残念ながらグランプリに輝くことはできませんでしたが、たくさんの方に牛久市のおいしいグルメを食べていただき、牛久市の魅力を知っていただく良い機会となりました。



しあわせをよぶ
レシピ

毎月19日は食育の日 子どもも大人も毎日食べよう、朝ごはん

にんじんスープ

このレシピは「食と健康の応援団」ヘルスメイト(食生活改善推進員)が作成しました。

問 健康づくり推進課
(保健センター内)
☎内線1747

にんじんの甘みを活かした、寒い日におすすめのスープです。



材 料 (4人分)		1人分179Kcal 塩分1.5g
にんじん	300g	コンソメ顆粒 小さじ1
ご飯	80g	牛乳 400ml
みそ	大さじ2	ミックスナッツ(無塩) 20g
水	200ml	パセリ 適量

作 り 方

- ① にんじんは皮をむき、2～3mmの薄切りにする。
- ② ①を耐熱容器に入れラップをかけて電子レンジで軟らかくなるまで様子を見ながら加熱する(目安：600Wで4分間程度)。
- ③ ミキサーに②とご飯、みそ、水、コンソメ顆粒を入れ、トロトロになるまで攪拌する。
- ④ 鍋に③と牛乳を入れ、ヘラで静かに混ぜながら中火にかける。
- ⑤ 沸騰したら弱火にし、器に盛る。お好みで、刻んだミックスナッツとパセリを散らして出来上がり。

ご飯と一緒に
ミキサーにかけるこ
とでとろみがつき、
まろやかで優しい
口当たりに

一 口 メモ

にんじんに多く含まれる「β-カロテン」は体内でビタミンAに変換され、抗酸化作用によって動脈硬化を予防するはたらきがあると考えられています。緑黄色野菜にはビタミンAや、同じく抗酸化作用のあるビタミンC、Eが多く含まれています。いろいろな野菜を食べるようにしましょう。



牛久市食育推進のための野菜キャラクター
「USHIKU野菜オーケストラ」
キャバリオ

FMうしくれしく放送(周波数85.4MHz)で、平日午前9時30分から「USHIKU野菜オーケストラ」レシピを放送しています!

牛久の秋の味覚、うしく河童大根

【秋冬大根目揃会】10月16日、JA水郷つくば大根生産部会による大根の目揃会が開催されました。山越隼人部会長は「今年も夏の厳しい暑さや9月の残暑の影響で秋冬大根の生育に少し遅れが見られましたが、立派な大根ができて嬉しく思います。市内外にしっかりアピールしていきたいです」と話しました。このうしく河童大根は11月ごろまで都内や横浜の青果市場に出荷されるほか、市内のスーパーや直売所でも販売されます。

【市内の子どもたちへ大根寄贈】10月16日、同生産部会から、市立幼稚園、保育園、小・中・義務教育学校へ大根1,300kgの寄贈式が行われました。山越部会長は「“牛久といえば河童大根”とイメージできるくらいになりたい。ぜひ給食でもおいしく食べてほしい」と話しました。いただいた大根は各園、学校で給食として提供される予定となっています。

【下根中で大根PR】下根中学校1年生が、総合的な学習の時間でうしく河童大根をPRするためのレシピカードとポスター制作に取り組んでいます。10月17日には大根生産部会の生産者から、制作物に関するアドバイスをもらいました。ポスターは11月の初旬から市内の公共施設に掲示される予定です。



牛久沼で大きくなあれ

牛久沼へうなぎを放流

9月28日、牛久沼で「牛久沼うなぎ放流会」が行われ、市内の子ども約20人とその家族が参加しました。この事業は牛久沼漁業協同組合、牛久ロータリークラブ、牛久市家庭排水浄化推進協議会と牛久市の共同で開催されたものです。参加した子どもたちからは、「初めてうなぎを触ったので少し怖かったけど、とても楽しかったです」との声が聞かれました。



牛久の秋、市民体育祭

市内3地区で市民体育祭開催

10月13日、昨年に引き続き「市民体育祭」が牛久・岡田・奥野の各地区で開催されました。当日は、季節外れの暑さとなりましたが、暑さに負けないくらいの盛り上がりを見せました。綱引きや、玉入れ、各地区のオリジナル競技があり、大人から子どもまで本気の勝負で楽しむ姿が多く見られました。



寄附・寄贈

温かい善意ありがとうございます

筑波研究学園専門学校から

赤い羽根募金として80,000円を寄附



ダイドードリンコ株式会社から

マスク約20,600枚ほか除菌用品を寄贈



明治安田生命保険相互会社から

・市の健康・福祉関係事業へ736,600円を寄附
・うしくっぱ祭り開催へ275,000円を協賛

